

関係機関の長 様

大学共同利用機関法人  
自然科学研究機構  
岡崎共通研究施設  
計算科学研究センター長  
平 田 文 男  
〔 公 印 省 略 〕

## 平成23年度自然科学研究機構岡崎共通研究施設 計算科学研究センターの利用について（通知）

このことについて、下記のとおり利用課題の申請を受け付けますので、貴機関の各研究者に周知くださるようお願いいたします。

平成18年7月に導入されました「超高速分子シミュレータ」では、8TFlops、10TB以上の性能を、これに加え平成19年3月に導入されました「高性能分子シミュレータ」では、5TFlops、2TB以上の性能を有しており、申請にあたりましては、これらのことをお考えあわせの上、申請CPU時間をお決め下さいますようお願いいたします。

また、世界をリードする計算科学研究を計算科学研究センターから世界に向けて発信していくことができるよう、平成18年度から施設利用Sを新たに設け、従来の共同利用の枠を超えた世界最高水準の大規模計算環境を提供いたしておりますので、これにつきましても奮ってご応募下さいますようお願いいたします。

### 記

1. 利 用 資 格： 国・公・私立大学及び国・公立研究所等の研究機関の研究者又は担当所長がこれと同等の研究能力を有すると認める者（大学院博士課程後期在学中の者を含む。）が、分子科学、基礎生物学及び生理学の研究のために使用する場合並びに計算科学研究センター長が特に必要と認めた場合に限られます。ただし、大学院学生が申請する場合は、指導教員の承認を必要とします。
2. 運 営 方 針： 当センターでは、分子科学、基礎生物学及び生理学の研究の発展に寄与する研究で、他の電子計算機センターではできないようなプロジェクトを効果的に行うことを運用の主眼とします。利用課題の審査に際しては、プロジェクトの目的、研究計画や方法、特色を重視します。目的のはっきりした研究のため、

数人の研究者が集まって行うプロジェクト研究をできるだけ奨励したいと考えています。

### 3. 利用申込の手続き：

#### 3- 1 利用申込

当機構の分子科学研究所、基礎生物学研究所及び生理学研究所の共同利用研究又は、電子計算機施設利用という形で計算機を利用することができます。計算機利用申込書その他について問い合わせ窓口は次のとおりです。

〒444-8585 岡崎市明大寺町字西郷中38番地

自然科学研究機構岡崎共通研究施設

計算科学研究センター受付

電話 (0564) 55-7462 (ダイヤルイン)

なお、センターのホームページ (<http://ccportal.ims.ac.jp/>) で申請していただくことになります。詳しくは同ホームページの「利用の手引き」第1章を参照してください。

#### 3- 2 当機構の各研究所共同利用研究による利用

機構外の研究者が機構の各研究所の共同利用研究を通じて当センターを利用したい時は、各研究所の共同利用研究の公募（通知）により通常共同利用研究申込みの手続きをとってください。その際、「計算機利用申込書」を同時に申請してください。利用点数の割当は、計算科学研究センター運営委員会の審査を経てセンター長が決定します。

研究課題の採否は、各研究所の運営会議の議を経て所長が決定します。

#### 3- 3 電子計算機施設利用

3- 2の共同利用研究によらないで電子計算機を利用したいときは「電子計算機施設利用」の手続きをとってください。プロジェクト課題の採否、利用点数の割当ては、計算科学研究センター運営委員会の審査を経て、センター長が決定します。申請する電子計算機CPU時間によって電子計算機施設利用A、B及びSに分けています。

A：申請CPU時間が1,000 CPU時間以内のもの

各月の末日が締め切りで翌々月の1日から翌年4月第1月曜日9時まで利用できます。

B：申請CPU時間が1,000 CPU時間を超えるもの（上限値は60,000時間程度。）

平成23年度の前期分は平成23年1月7日（後期分は平成23年6月中旬）に締め切り、4月第1水曜日17時（後期分は10月1日）から翌年4月第1月曜日9時まで利用できます。

S：年間3～4件の研究課題を採択し、全資源の1/2～1/3程度を優先的に利用していただきます。4月第1水曜日17時から翌年4月第1月曜日9時まで利用でき、場合によっては継続も可とします。

4. 利用： 利用が許可された期間中は当センターがオープンしている限り随時来所利用されてもかまいません。利用者のための共同利用研究室があります。
- 宿泊を伴う場合は、共同利用研究者宿泊施設を利用できます。宿泊施設の予約は「ロジ予約システム」により予約をお願いします。
- ご不明な点は、国際研究協力課共同利用係、(0564)55-7138 (ダイヤルイン) へお問合せ下さい。
- また、事業所内託児施設が利用できます。(事前申込みが必要です。)
- ご利用に関しては、総務課総務係(0564)55-7112 (ダイヤルイン) までお問合せ下さい。
5. 遠隔地での利用： 当機構外から学術情報ネットワーク (SINET4) によって利用することができます。
6. 利用報告書： 次年度初めに利用報告書をセンター長あて提出していただきます。用紙は別途送付します。
7. 研究成果の出版： センター利用による研究の成果が出版される場合には、必ず「自然科学研究機構岡崎共通研究施設計算科学研究センターの電子計算機を利用した。」旨を論文中に明記し、また、その別刷1部を当センターあて送付してください。
- (例) The authors thank the Research Center for Computational Science, Okazaki, for the use of supercomputers and Library Program ABCXYZ written by T. Yamada (IMS).